

米に関するマンスリーレポート (令和6年9月号)



うちの郷土料理
次世代に伝えたい大切な味

鳥取県 大山おこわ

出典:農林水産省「うちの郷土料理」
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック！

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

鳥取県

大山おこわ（だいせんおこわ）

主な伝承地域

鳥取県 西部地域

主な使用食材

もち米、のやきちくわ、鶏肉、人参、ごぼう、干しいたけ

歴史・由来・関連行事

「大山おこわ」は大山山麓の食材を使用した醤油味のおこわで、西部地域の郷土料理。昔、僧兵が戦場に行く時に戦勝を祈願して山鳥と山草を入れた米飯を炊き出したのがはじまりといわれ、その後祭りや祝い事のごちそうとして受け継がれてきた。

明治時代には、大山寺の博労座（ばくろうざ）で春、秋に開かれていた牛馬市の際に、馬喰（ばくろう＝牛馬の仲買商人）達の食事に供され、大山詣りの弁当としても親しまれてたといわれている。また、国立公園大山の山麓の地名をとって「大山おこわ」といわれるようになったのは明治以降のことで、以前は旧汗入（あせり）郡名に由来してか、「汗入（あせり）おこわ」と呼ばれていたそう。

昭和61年（1986年）、当時の食糧庁（ふるさとおにぎり百選審査委員会）が選定したおにぎりのなかに、「大山おこわ」が選ばれていた。

食習の機会や時季

毎年おこなわれていた氏神さまの例祭やその他の祭事には、必ず各家庭でつくられ、来客への土産としていた家庭料理。もとは、大山で修業する人たちに振る舞われていた精進料理の大山寺のおこわが家庭にも広がり、「大山おこわ」になったとみられている。

飲食方法

もち米に、しいたけ、ごぼう、栗、こんにゃく、油揚げなどを混ぜて、だし汁、醤油、砂糖などで味付けし、炊き込んだ料理。使用する食材は家庭によりまちまちで、定まったものではないようだが、山菜や野菜、所によってはちくわを入れる地域もある。

材料（10人分）

・もち米	1kg	・ごぼう	100g
・焼きちくわ	100g	・さやいんげん	100g
・鶏肉	300g	・【調味料A（煮汁）】砂糖	60g
・たけのこ	150g	・【調味料A（煮汁）】醤油	80g
・人参	150g	・【調味料A（煮汁）】酒	100g
・干しいたけ	大6枚	・【調味料A（煮汁）】だし汁	1,000ml
・こんにゃく	200g		（干しいたけのもどし汁）

作り方

- 1 もち米は洗って一晩水に浸けた後、ざるにあげる。
- 2 ごぼうはさがきにして水にはなし、アク抜きをする。
- 3 干しいたけは水に浸けてもどし干切り、たけのこ、人参、こんにゃくも干切り、鶏肉は細かく切る。焼きちくわは4つ割りにして薄く切る。
- 4 さやいんげんは色よくゆでて斜め切り。
- 5 調味料Aに2、3を加えて煮、具と汁に分ける。
- 6 5の具ともち米を合わせて、蒸気の上上がった蒸し器で20分程度蒸した後、煮汁を2回か3回に分けてまんべんなくうちながら、柔らかくなるまで、全体で40分から50分位蒸す。
- 7 器に盛り、4のいんげんを散らす。
- 8 ※栗、むかご、ぎんなんなど、季節のものを使う。落花生、枝豆を入れてもよい。

※レシピは地域・家庭によって違いがあります。

目次（令和6年9月号）

特集

1 米の需給状況の現状について

農林水産省（農産）HP https://www.maff.go.jp/j/syoutan/keikaku/soukatu/r6_kome_ryutu.html

特集-1

2 令和6年産水稻の8月15日現在における作柄概況

特集-4

1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1 民間在庫の推移

農林水産省（農産）HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

在庫-1

Excel

(2) 産地別民間在庫の状況（速報）

在庫-5

Excel

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

在庫-6

Excel

2 米の価格情報

相対（あいたい）取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2～3銘柄（令和5年産米：118産地品種銘柄）について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1 相対取引価格・数量

農林水産省（農産）HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 年産別の相対取引価格（速報）

価格-1

(2) 相対取引価格・数量（令和5年産米、産地品種銘柄別、令和6年7月分）（速報）

価格-2

Excel

(3) 相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和4・5年産米、産地品種銘柄別）（速報）

価格-4

Excel

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和6年8月分）

価格-6

米穀安定供給確保支援機構HP <https://www.komenet.jp/>

3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入（集荷）計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1 事前契約（播種前契約）の取組状況

(1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

契約-1

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

契約-2

Excel

2 令和5年産米の産地別契約・販売状況

契約-3

Excel

（累計、うるち米、令和6年7月末現在）（速報）

3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

契約-6

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

4 水田における作付意向について（令和6年産第3回中間的取組状況（令和6年6月末時点））

(1) 令和6年産米等の作付意向

契約-7

(2) 水田における作付意向について（都道府県別）

契約-8

4 消費の動向

- 1 米の消費動向(米穀機構による調査)
米穀安定供給確保支援機構HP <https://www.komenet.jp/>
- 2 購入数量・支出金額の推移(家計調査)
総務省統計局HP <https://www.stat.go.jp/data/index.html>
- 3 消費者物価指数の推移
- 4 小売物価統計の推移
- 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報)
- 6 小売価格の推移(POSデータ)

消費-1

消費-4

消費-6

消費-7

消費-8

消費-9

5 輸出入の動向

- 1 コメ・コメ加工品の輸出実績
 - (1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移
 - (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移
 - (3) 2023年のコメの輸出実績の主な増加要因
 - (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移
 - (5) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移
 - (6) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移
 - (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移
 - (8) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移
- 2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について
- 3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)
農林水産省(農産)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html>
- 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和6年度)
- 5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和6年度)
- 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和6年度)

輸出入-1

輸出入-2

輸出入-3

輸出入-4

輸出入-5

輸出入-6

輸出入-7

輸出入-8

輸出入-9

輸出入-11

輸出入-12

輸出入-13

輸出入-14

6 主食用米以外の情報

- 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況
 - (1) 加工用米の生産量
 - (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移
 - (3) 令和5年産 都道府県別の生産状況
 - (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種
 - (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種
- 2 米加工品の状況
 - (1) 主な米加工品の生産状況
 - (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計)
 - (3) 加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移
- 3 酒造好適米の需給状況
 - (1) 日本酒の出荷状況
 - (2) 日本酒原料米の使用状況
 - (3) 酒造好適米の生産量
 - (4) 酒造好適米の需要量

主食外-1

主食外-1

主食外-2

主食外-3

主食外-3

主食外-4

主食外-5

主食外-6

主食外-7

主食外-7

主食外-8

主食外-8

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。
また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用ください。

米の需給状況の現状について

(1) 最近の米の需給動向(需要量、生産量、民間在庫)

- 最近の米の需給は、令和5年産米の需要が堅調に推移したことから、令和6年6月末の在庫量は近年では低い水準となっている。
- 一方で、在庫率（在庫量／需要量）でみれば平成23年、24年と同水準であり、全体需給としてはひっ迫している状況にはなく、十分な在庫量が確保されている。既に新米の出回りも始まっているが、引き続き、出荷、在庫等の状況を把握。



(参考)

需要が堅調であること(昨年より11万トンの需要増)の要因は以下のとおり。

- ①食料品全体の価格の上昇が続く中、米の価格が相対的に上昇が緩やか
- ②インバウンド等の人流の増加
- ③高温・渇水の影響により、精米歩留まりが低下

(※上記の需要量・生産量は玄米ベース。精米歩留まりの低下は玄米需要量の増加につながる。)

<消費者物価指数の推移>

(令和2年=100、指数)

	R2年	3年	4年	5年	6年 (1~7月)
食料	100.0	100.0	104.5	112.9	116.1
米類	100.0	96.8	92.6	96.1	103.9
パン	100.0	99.5	109.6	118.4	121.2
麺類	100.0	99.7	107.1	118.9	121.8

(2) 米の価格の推移

- 堅調な需要を背景に令和5年産米の相対取引価格は、前年産比で10%程度上昇。
- なお、過去からの価格と比べると、近年は比較的低い水準で推移。



(3) スーパーでの販売数量の推移(POSデータ)

- 令和6年4月以降の販売量は、令和4年及び5年と比較して堅調に推移。
- 令和6年8月は南海トラフ地震臨時情報(8月8日発表)、その後の地震、台風等による買い込み需要が発生したこと等により、8月5日以降伸びが著しい週が3週続いたが、8月26日の週は前年より高い水準であるものの、水準は急減



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータ(全国約1,000店舗のスーパー、生協等)に基づいて農林水産省が作成。

注：週次データを月ベースに当てはめているため、実際の月とは異なる場合がある。

令和6年度 米の流通状況等について（令和6年9月12日時点掲載情報）

- 令和6年度の米の流通状況等の情報については、農林水産省ホームページ「令和6年度米の流通状況等について」において、随時最新の情報を掲載しています。
https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r6_kome_ryutu.html

1. 全体

- ・ [米の需給状況の現状について\(PDF：499KB\)](#)（令和6年9月9日）
米の需要量・生産量・在庫量、価格、スーパーでの販売数量の推移のデータを掲載しました。

2. 小売（スーパー等）

- ・ [スーパーでの販売数量の推移\(POSデータ全国\)\(PDF：129KB\)](#)（令和6年9月9日）
全国約1,000店舗のスーパーにおける米の販売量の推移をまとめました。

3. 集荷・卸売

- ・ [集荷業者による集出荷数量（前年同期比）\(PDF：159KB\)](#)（令和6年9月10日）
集荷業者から、米の集荷状況や卸売業者等への販売状況について聞き取りました。
- ・ [卸売業者の米の仕入れ・スーパーへの納品状況について\(PDF：83KB\)](#)（令和6年9月3日）
卸売業者等から、米の仕入れやスーパー等への納品状況について聞き取りました。
- ・ [卸売業者の精米の販売数量（前年同期比及び前週比）\(PDF：166KB\)](#)（令和6年9月10日）
大手卸売業者の8月以降のスーパー等への精米の販売数量（前年同期比及び前週比）をとりまとめました。
- ・ [令和5年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向 について（令和6年7月末現在）](#)（令和6年8月30日）
令和5年産米について、出荷業者からの販売状況や出荷・販売段階での在庫量の推移、販売事業者における販売数量・販売価格の動向についてまとめました。

4. 生産

- ・ [令和6年産米の出荷時期見込み（検査の状況）\(PDF：192KB\)](#)（令和6年9月12日）
令和6年産米（新米）の農産物検査※1の開始時期をまとめました。通常の場合、検査後、最短1週間程度で店頭に流通する見込みです。
※ 農産物検査法に基づき、民間の登録検査機関が実施する米、麦、大豆等に関する検査で、農業者等が任意で農産物の種類・銘柄・品位等の検査を受けることができます。
- ・ [令和6年産水稻の8月15日現在における作柄概況\(PDF：695KB\)](#)（令和6年8月30日）
気象データ及び人工衛星データを用いて、令和6年産米（新米）の作柄を予測しました。
- ・ [水田における作付意向について（令和6年6月末）\(PDF：184KB\)](#)（令和6年7月30日）
水田における令和6年の主食用米等の作付に関して、前年産実績と比べた増減傾向を聞き取り、都道府県別にとりまとめました。（7月30日公表）

5. 集荷業者、卸売業者等の全国団体への要請

- ・ [端境期における主食用米の円滑な流通について\(要請\)](#)
令和6年8月27日、農林水産省は、米の集荷業者・卸売業者の全国団体に対して、端境期（令和5年産米と令和6年産米（新米）が入れ替わる時期）における主食用米の円滑な流通に関する要請を行いました。
- ・ [主食用米の円滑な流通の確保に向けた集荷、販売等への一層の対応について\(要請\)](#)
令和6年9月6日、農林水産省は、米の集荷業者・卸売業者の全国団体に対して、主食用米の円滑な流通の確保に向けた集荷、販売等への一層の対応について、改めて要請を行いました。

令和6年産水稻の8月15日現在における作柄概況

「良」が1県、「やや良」が11道府県、
「平年並み」が31 都府県、「やや不良」が 3 県の見込み

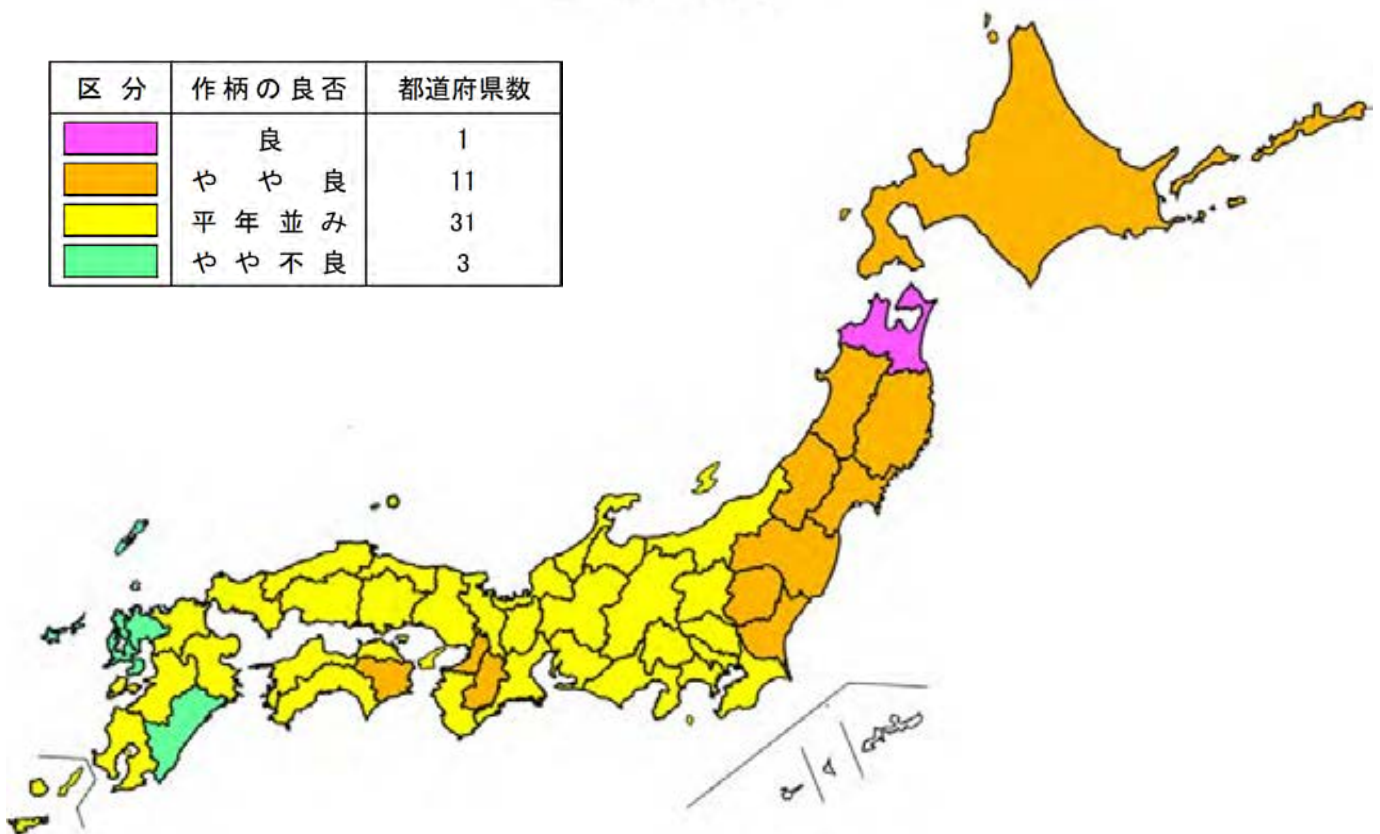
【作柄予測結果の概要】

気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）から作成される予測式に基づき予測した令和6年産水稻の作柄は、「良」が1県、「やや良」が11道府県、「平年並み」が31都府県、「やや不良」が3県と見込まれる。

これは、5月以降、総じて天候に恵まれた一方で、田植え後の日照不足などの影響が見込まれる地域もあるためである。

図 作柄の良否

区 分	作柄の良否	都道府県数
	良	1
	やや良	11
	平年並み	31
	やや不良	3



- 作柄概況（8月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行ったものである。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがある。
- 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は早期栽培を含まない普通栽培のみの作柄の良否である。
- 沖縄県については、第二期稲が田植終期に達していないため表章していない。
- 作柄の良否は、気象データ及び人工衛星データを説明変数、10a 当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。なお、10a 当たり予想収量は、未確定の要素が多いことから公表することとしていない。
- 作柄の良否の表示区分は、「良」が対平年比106%以上、「やや良」が105～102%、「平年並み」が 101～99%、「やや不良」が 98～95%に相当する。

○ 令和6年産水稻の8月15日現在における作柄概況の本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou.kome/#y2>】

【統計表】

令和6年産水稻の作柄概況(8月15日現在)

区 分	作柄の良否 (平年比較)
北海道	やや良
青森	良
岩手	やや良
宮城	やや良
秋田	やや良
山形	やや良
福島	やや良
茨城	やや良
栃木	やや良
群馬	平年並み
埼玉	平年並み
千葉	平年並み
東京都	平年並み
神奈川県	平年並み
新潟	平年並み
富山	平年並み
石川	平年並み
福井	平年並み
山梨	平年並み
長野	平年並み
岐阜	平年並み
静岡県	平年並み
愛知県	平年並み
三重	平年並み
滋賀	平年並み
京都	平年並み
大阪	やや良
兵庫県	平年並み
奈良	やや良
和歌山	平年並み
鳥取	平年並み
島根	平年並み
岡山	平年並み
広島	平年並み
山口	平年並み
徳島 (普通栽培)	やや良
香川	平年並み
愛媛 (普通栽培)	平年並み
高知	平年並み
福岡	平年並み
佐賀	やや不良
長崎	やや不良
熊本	平年並み
大分	平年並み
宮崎 (普通栽培)	やや不良
鹿児島 (普通栽培)	平年並み

注：1 作柄の良否は、気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）を説明変数、10a当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。

2 本表における平年比較の表示区分は、「良」が対平年比106%以上、「やや良」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良」が98～95%に相当する。

3 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は早期栽培を含まない普通栽培のみの作柄の良否である。

1 米の民間在庫情報

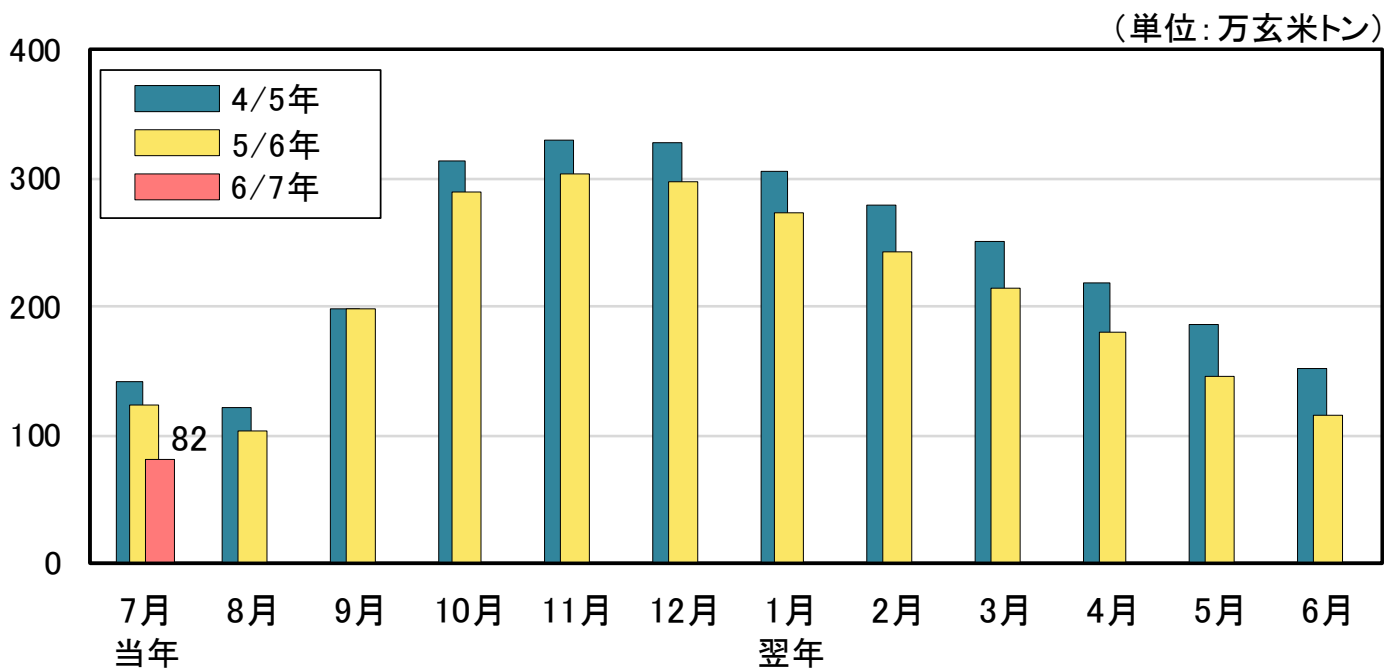
1 民間在庫の推移

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和6年7月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差▲40万トンの82万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲38万トンの58万トン、販売段階で▲3万トンの25万トンとなっている。

※ 産地別の在庫量は、「在庫-5」以降を参照。



【令和6年7月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500トン以上の集荷業者、②4,000トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の7割強をカバー(下記参考参照)。
- 令和6年7月末の民間在庫量は、82万トン(在庫率※12%)で前月より▲32万トンの減。これは、7月の間に対象の事業者からスーパーや中食・外食事業者等に32万トン流通したことを意味するもの。
- 在庫率※としては、令和6年7月末は12%であり、平成23年7月末(10%)、平成24年7月末(10%)などよりは高い水準。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500トン以上	年間取扱 4,000トン以上	年間取扱 500～ 4,000トン	
うるち米	【毎月調査ベース】 6月末在庫 115万トン ↓ 7月末在庫 82万トン			
もち米				

【米の基本指針ベース】
156万トン
(※6月末のみ調査)

【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82											
対前年差	▲40											
6年産米	1											
1年古米(5年産)	74											

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
4 期間については、5/6年であれば、令和5年7月～6年6月である。
5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年度米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年度)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年度米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年度)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年度米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年度)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年度米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年度)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年度米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年度)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年度米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年度)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58											
対前年差	▲38											
6年度米	0											
1年古米(5年度)	55											

※本表の注意点は前頁の出荷・販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年度米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年度)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年度米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年度)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年度米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年度)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年度米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年度)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年度米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年度)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年度米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年度)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25											
対前年差	▲3											
6年度米	0											
1年古米(5年度)	19											

※本表の注意点は前頁の出荷・販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の状況（速報）

	5年 6月 ① (千玄米トン)	5年 7月 ② (千玄米トン)	6年 6月 ③ (千玄米トン)	対前年 同月差 ④=③-① (千玄米トン)	対前年 同月比 ⑤=③/① (%)	6年 7月 ⑥ (千玄米トン)	対前月差 ⑦=⑥-③ (千玄米トン)	対前年 同月差 ⑧=⑥-② (千玄米トン)	対前年 同月比 ⑨=⑥/② (%)
北海道	161.0	126.6	113.2	▲ 47.8	▲ 29.7%	80.4	▲ 32.8	▲ 46.2	▲ 36.5%
青森	76.0	62.5	52.6	▲ 23.4	▲ 30.8%	38.2	▲ 14.4	▲ 24.3	▲ 38.9%
岩手	75.9	62.0	63.4	▲ 12.5	▲ 16.4%	47.0	▲ 16.4	▲ 15.0	▲ 24.2%
宮城	101.4	85.5	76.4	▲ 25.0	▲ 24.7%	56.1	▲ 20.3	▲ 29.4	▲ 34.4%
秋田	98.4	73.3	72.2	▲ 26.2	▲ 26.6%	44.0	▲ 28.2	▲ 29.2	▲ 39.9%
山形	98.9	79.4	76.6	▲ 22.2	▲ 22.5%	57.2	▲ 19.4	▲ 22.1	▲ 27.9%
福島	87.7	73.5	79.2	▲ 8.5	▲ 9.7%	58.9	▲ 20.3	▲ 14.6	▲ 19.9%
茨城	60.3	46.3	41.3	▲ 19.0	▲ 31.5%	27.0	▲ 14.3	▲ 19.2	▲ 41.6%
栃木	88.3	73.1	72.6	▲ 15.7	▲ 17.8%	55.6	▲ 17.0	▲ 17.4	▲ 23.9%
群馬	13.7	11.4	8.8	▲ 4.9	▲ 35.6%	6.6	▲ 2.2	▲ 4.8	▲ 41.8%
埼玉	19.1	16.4	10.4	▲ 8.7	▲ 45.7%	7.2	▲ 3.2	▲ 9.2	▲ 56.2%
千葉	21.1	13.4	14.7	▲ 6.4	▲ 30.4%	8.4	▲ 6.3	▲ 5.0	▲ 37.3%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	0.8	0.7	0.8	+ 0.0	▲ 1.9%	0.7	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 9.7%
山梨	2.5	2.2	2.2	▲ 0.2	▲ 9.9%	1.9	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 13.3%
長野	37.2	32.3	33.1	▲ 4.1	▲ 11.0%	25.3	▲ 7.8	▲ 7.1	▲ 21.9%
静岡	6.1	4.2	4.7	▲ 1.4	▲ 22.6%	3.1	▲ 1.6	▲ 1.1	▲ 25.3%
新潟	113.5	88.0	96.3	▲ 17.2	▲ 15.2%	68.8	▲ 27.4	▲ 19.2	▲ 21.8%
富山	43.6	33.9	32.3	▲ 11.3	▲ 26.0%	22.9	▲ 9.4	▲ 11.0	▲ 32.5%
石川	31.6	25.3	26.1	▲ 5.5	▲ 17.3%	18.2	▲ 7.9	▲ 7.1	▲ 28.1%
福井	21.0	16.2	15.5	▲ 5.5	▲ 26.2%	10.3	▲ 5.2	▲ 5.9	▲ 36.6%
岐阜	20.3	17.0	11.6	▲ 8.7	▲ 42.9%	8.0	▲ 3.6	▲ 8.9	▲ 52.7%
愛知	16.4	12.5	11.7	▲ 4.6	▲ 28.3%	8.8	▲ 2.9	▲ 3.6	▲ 29.0%
三重	12.0	8.0	8.7	▲ 3.3	▲ 27.3%	5.3	▲ 3.5	▲ 2.7	▲ 34.1%
滋賀	27.0	19.7	16.2	▲ 10.7	▲ 39.8%	9.5	▲ 6.7	▲ 10.2	▲ 51.9%
京都	4.8	4.0	2.6	▲ 2.2	▲ 45.0%	1.9	▲ 0.8	▲ 2.1	▲ 53.1%
大阪	1.0	0.8	0.5	▲ 0.5	▲ 52.1%	0.3	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 59.5%
兵庫	23.1	18.2	20.1	▲ 3.0	▲ 12.9%	15.9	▲ 4.2	▲ 2.3	▲ 12.7%
奈良	6.7	5.8	3.9	▲ 2.8	▲ 42.2%	2.7	▲ 1.2	▲ 3.1	▲ 53.1%
和歌山	1.6	1.3	0.8	▲ 0.8	▲ 50.2%	0.5	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 60.1%
鳥取	12.5	9.6	10.5	▲ 2.0	▲ 16.4%	6.5	▲ 4.0	▲ 3.1	▲ 32.7%
島根	14.6	11.6	9.0	▲ 5.5	▲ 38.1%	5.9	▲ 3.1	▲ 5.6	▲ 48.7%
岡山	23.7	18.2	18.4	▲ 5.4	▲ 22.6%	14.0	▲ 4.3	▲ 4.2	▲ 22.9%
広島	18.3	14.2	11.6	▲ 6.6	▲ 36.4%	8.2	▲ 3.4	▲ 6.0	▲ 42.3%
山口	21.2	18.0	12.3	▲ 8.8	▲ 41.8%	8.4	▲ 3.9	▲ 9.6	▲ 53.3%
徳島	2.9	1.8	1.4	▲ 1.5	▲ 52.1%	0.8	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 53.5%
香川	8.2	6.3	4.7	▲ 3.5	▲ 42.9%	2.7	▲ 1.9	▲ 3.5	▲ 56.3%
愛媛	9.0	7.2	5.8	▲ 3.2	▲ 35.5%	3.8	▲ 2.0	▲ 3.4	▲ 47.5%
高知	3.6	3.4	2.9	▲ 0.7	▲ 18.2%	2.5	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 25.0%
福岡	33.7	25.7	23.9	▲ 9.8	▲ 29.1%	15.4	▲ 8.5	▲ 10.3	▲ 40.1%
佐賀	18.9	15.5	13.2	▲ 5.6	▲ 29.9%	10.2	▲ 3.1	▲ 5.4	▲ 34.6%
長崎	4.2	3.4	3.4	▲ 0.8	▲ 19.8%	2.4	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 29.8%
熊本	20.7	15.3	16.5	▲ 4.1	▲ 20.0%	10.2	▲ 6.3	▲ 5.1	▲ 33.2%
大分	9.7	7.5	6.0	▲ 3.7	▲ 38.3%	4.1	▲ 1.9	▲ 3.4	▲ 45.2%
宮崎	4.6	8.3	1.7	▲ 2.9	▲ 62.7%	4.8	3.1	▲ 3.6	▲ 42.7%
鹿児島	14.8	12.6	6.4	▲ 8.4	▲ 56.9%	5.0	▲ 1.3	▲ 7.5	▲ 60.1%
沖縄	0.4	0.6	0.4	+ 0.0	▲ 7.6%	0.5	0.1	▲ 0.1	▲ 22.9%
全国	153万ト	123万ト	115万ト	▲ 38万ト	▲ 25.1%	82万ト	▲ 32万ト	▲ 40万ト	▲ 32.9%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

(北海道から秋田)		(単位:千玄米トン)											
		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷+販売段階	80.4											
	6年産米	0.0											
	1年古米(5年産)	76.1											
	出荷段階	60.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	58.6											
青森	販売段階	20.1											
	6年産米	0.0											
	1年古米(5年産)	17.5											
	出荷+販売段階	38.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	37.5											
岩手	出荷段階	26.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	25.8											
	販売段階	12.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.6											
宮城	出荷+販売段階	47.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	44.3											
	出荷段階	36.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	35.1											
秋田	販売段階	10.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	9.2											
	出荷+販売段階	56.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	54.4											
秋田	出荷段階	44.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	43.3											
	販売段階	12.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.1											
秋田	出荷+販売段階	44.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	41.6											
	出荷段階	31.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	30.7											
秋田	販売段階	12.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	10.9											

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（臨産用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	57.2											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	52.5											
	出荷段階	44.7											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	43.3											
	販売段階	12.6											
	5年産米												
福島	出荷+販売段階	58.9											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	56.7											
	出荷段階	41.5											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	40.7											
	販売段階	17.5											
	5年産米												
茨城	出荷+販売段階	27.0											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	19.7											
	出荷段階	12.5											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	9.4											
	販売段階	14.5											
	5年産米												
栃木	出荷+販売段階	55.6											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	52.9											
	出荷段階	42.1											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	41.0											
	販売段階	13.5											
	5年産米												
群馬	出荷+販売段階	6.6											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	6.5											
	出荷段階	4.9											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	4.9											
	販売段階	1.7											
	5年産米												
埼玉	出荷+販売段階	7.2											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	6.1											
	出荷段階	4.3											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	3.7											
	販売段階	2.9											
	5年産米												
	1年古米(5年産)	2.4											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階	8.4											
	6 年 産 米	0.0											
	1 年 古 米 (5 年 産)	7.9											
	出荷段階	2.4											
	6 年 産 米	0.0											
	1 年 古 米 (5 年 産)	2.4											
	販売段階	6.0											
	6 年 産 米	0.0											
	1 年 古 米 (5 年 産)	5.6											
東京	出荷＋販売段階	0.0											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.0											
	出荷段階												
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)												
	販売段階	0.0											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.0											
神奈川	出荷＋販売段階	0.7											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.7											
	出荷段階	0.6											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.6											
	販売段階	0.0											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.0											
山梨	出荷＋販売段階	1.9											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	1.9											
	出荷段階	1.5											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	1.5											
	販売段階	0.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.3											
長野	出荷＋販売段階	25.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	25.1											
	出荷段階	21.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	21.3											
	販売段階	3.9											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	3.8											
静岡	出荷＋販売段階	3.1											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	3.1											
	出荷段階	0.6											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.6											
	販売段階	2.5											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	2.5											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	68.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	62.8											
	出荷段階	52.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	47.9											
	販売段階	16.0											
富山	出荷＋販売段階	22.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	22.7											
	出荷段階	17.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	17.9											
	販売段階	5.0											
石川	出荷＋販売段階	18.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	15.6											
	出荷段階	12.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.0											
	販売段階	5.9											
福井	出荷＋販売段階	10.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	10.2											
	出荷段階	6.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.4											
	販売段階	3.9											
岐阜	出荷＋販売段階	8.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.5											
	出荷段階	5.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.0											
	販売段階	2.8											
愛知	出荷＋販売段階	8.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	8.5											
	出荷段階	7.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.1											
	販売段階	1.7											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三 重	出荷+販売段階	5.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	5.1											
	出荷段階	2.5											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	2.5											
滋 賀	販売段階	2.8											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	2.5											
	出荷+販売段階	9.5											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	7.5											
京 都	出荷段階	5.8											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	4.9											
	販売段階	3.7											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	2.6											
大 阪	出荷+販売段階	1.9											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	1.9											
	出荷段階	1.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	1.3											
兵 庫	販売段階	0.5											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.5											
	出荷+販売段階	0.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.3											
奈 良	出荷段階	0.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.3											
	販売段階	0.1											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.1											
兵 庫	出荷+販売段階	15.9											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	15.5											
	出荷段階	13.3											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	13.1											
奈 良	販売段階	2.6											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	2.4											
	出荷+販売段階	2.7											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	2.5											
奈 良	出荷段階	1.9											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	1.9											
	販売段階	0.8											
	6 年 産 米												
	1 年 古 米 (5 年 産)	0.6											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	0.5											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	0.5											
	出荷段階	0.3											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	0.3											
	販売段階	0.2											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	0.2											
鳥取	出荷+販売段階	6.5											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	6.3											
	出荷段階	4.6											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	4.5											
	販売段階	1.9											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	1.9											
島根	出荷+販売段階	5.9											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	5.5											
	出荷段階	4.2											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	4.2											
	販売段階	1.7											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	1.3											
岡山	出荷+販売段階	14.0											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	13.4											
	出荷段階	10.3											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	10.2											
	販売段階	3.7											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	3.1											
広島	出荷+販売段階	8.2											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	7.7											
	出荷段階	5.2											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	5.2											
	販売段階	3.0											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	2.5											
山口	出荷+販売段階	8.4											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	7.9											
	出荷段階	6.8											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	6.6											
	販売段階	1.6											
	6年度米												
	1年古米(5年度)	1.4											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	0.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.8											
	出荷段階	0.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0											
	販売段階	0.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.8											
香川	出荷+販売段階	2.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.7											
	出荷段階	1.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.7											
	販売段階	1.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.0											
愛媛	出荷+販売段階	3.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.6											
	出荷段階	3.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.2											
	販売段階	0.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.4											
高知	出荷+販売段階	2.5											
	6年産米	0.4											
	1年古米(5年産)	1.7											
	出荷段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)	0.1											
	販売段階	2.3											
	6年産米	0.3											
	1年古米(5年産)	1.7											
福岡	出荷+販売段階	15.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	15.1											
	出荷段階	11.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.5											
	販売段階	3.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.6											
佐賀	出荷+販売段階	10.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	9.7											
	出荷段階	7.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.8											
	販売段階	2.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.9											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	2.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.4											
	出荷段階	2.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.1											
	販売段階	0.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3											
	出荷＋販売段階	10.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	9.8											
熊本	出荷段階	6.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.1											
	販売段階	4.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.8											
	出荷＋販売段階	4.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.0											
	出荷段階	2.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.4											
大分	販売段階	1.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.6											
	出荷＋販売段階	4.8											
	6年産米	3.9											
	1年古米(5年産)	0.9											
	出荷段階	2.3											
	6年産米	2.0											
	1年古米(5年産)	0.3											
	販売段階	2.5											
	6年産米	1.9											
	1年古米(5年産)	0.6											
宮崎	出荷＋販売段階	5.0											
	6年産米	0.6											
	1年古米(5年産)	3.6											
	出荷段階	3.7											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)	3.0											
	販売段階	1.4											
	6年産米	0.4											
	1年古米(5年産)	0.6											
	出荷＋販売段階	0.5											
	6年産米	0.5											
	1年古米(5年産)												
鹿児島	出荷段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)												
沖縄	出荷＋販売段階	0.5											
	6年産米	0.5											
	1年古米(5年産)												
	出荷段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)												
	出荷＋販売段階	0.5											
	6年産米	0.5											
	1年古米(5年産)												

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。